

施設名	栗林公園商工奨励館		 						
所在地	香川県 高松市栗林町								
管理官署	香川県								
施設種類	公園	建築							
施設概要 (明治期との 関連含む)	<p>明治32年、栗林公園の中央部、旧高松藩主の別荘・桧御殿跡地に「香川県博物館」として建てられた商工奨励館は、帝室技芸員・伊藤平左衛門による近代建築様式の設えで、「本館」を中心に「北館」「西館」「東館」が回廊でつながれ、往時のモダニズムを偲ばせる風格ある佇まいを見せている。木造2階建て、入母屋造日本瓦葺き。</p>								
建築時期	明治後期		時期詳細	明治32年					
関連人物	9代目伊藤平左衛門								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	当初の名称は香川県博物館であったが、その後香川県物産陳列所、香川県商品陳列所、昭和13年から現在の香川県商工奨励館となった。「東館」「北館」は昭和20年の失火により昭和21年に復旧。平成27年にリニューアルオープン。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-			文化財 (文化庁)	その他	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	栗林公園観光事務所発行「商工奨励館」								
管理者等のHP(URL等)	香川県 https://www.my-kagawa.jp/ritsuringarden								